

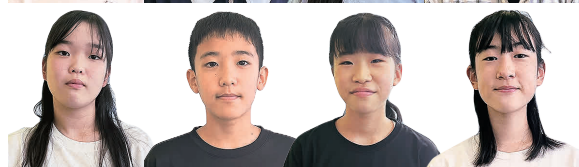
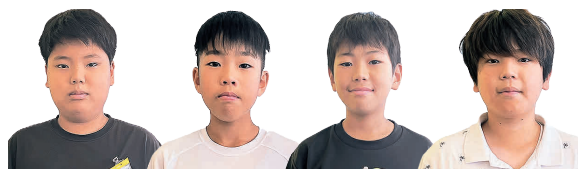


第30回 子ども議会

7月31日、毛呂山町役場議場^{ぎじょう}で、第30回子ども議会を開催しました。

町立4小学校の6年生を代表する11人の議員が、子ども議長の関口翔（泉野小学校）さんの進行で一般質問を行いました。

今年はどんな内容だったのでしょうか。子ども議員たちの質問を、ぜひご覧ください。



子ども議会の様子は、ケーブルテレビで放送予定です。

毛呂山中央テレビ共聴組合

日程：9月25日（金）～ 10月1日（木）

時間：午前10時、正午、午後3時、6時、10時

※休止等により放送がされていない場合は、毛呂山中央テレビ共聴組合（☎294-9754）にお問い合わせください。

ゆずの里ケーブルテレビ

日程：10月11日（日）～ 17日（土）

時間：午前10時、午後7時

他校との交流 について

毛呂山小学校
かみむら はくと
上村 珀翔 議員



毛呂山町の4つの小学校が集まって、学校関係なくチームをバラバラにして「毛呂山運動会」をすることを提案します。少子化の影響でクラスの人数が少なく、新しい友達や新たな関わりが少なくなっています。他の学校と交流することで、新たな知識や刺激をもらうことができ、自分自身の成長にも繋がると思います。運動会はリレーや玉入れなど、チームで力を合わせて戦い、喜びを共有することができると思います。

【答弁】

4つの小学校による合同運動会で、他校の同世代との交流を通じて新たな考え方や学校のよさに気付くことができます。学習意欲や中学進学への不安軽減にもつながります。現在、毛呂山中学校区の毛呂山小と泉野小、川角中学校区の川角小と光山小がスポーツ交流会を行っており、今後は中学校区の枠を超えた交流をさらに深める検討を進めてまいります。

第30回 子ども議会 議長



泉野小学校
関口 翔 議員

大型ショッピング モールを誘致

光山小学校
保坂 陸 議員



毛呂山町に大型ショッピングモールができてほしいと思います。もし町内に大型ショッピングモールができれば、近隣の市町村から人が集まって、毛呂山町が有名な町になると思うからです。毛呂山町にはスーパーがいっぱいありますが、どのスーパーも同じような規模で似たような商品を販売しています。富士見市の「ららぽーと」くらいの規模で、町の特徴を取り入れた他とは違う施設を建設したらどうでしょうか。

【答弁】

大型ショッピングモール誘致は課題が多く難しい状況ですが、町の魅力を発信し多くの人に訪れてもらうことが重要です。PR動画作成やシティプロモーションなど、町の知名度向上と活気創出に向けた様々な取組を進めてまいります。

運動の楽しさをみんなに ～体を動かせる施設づくり～

川角小学校
あじき
安食 弦太郎 議員



毛呂山町にバッティングセンターなどの体を動かせる施設を増やしてほしいと思います。スマートフォンやゲームをする子どもが増えて、外で運動する機会が減っているからです。スポーツセンターやバッティングセンターがあれば、子どもたちが楽しく運動でき、健康づくりにつながります。また、高齢者の運動不足の解消や体力の維持、生活習慣病の予防にもなり、地域の人との交流の場にもなると思います。

【答弁】

町は「スポーツ健康都市宣言」と「健幸づくりのまち宣言」を制定し、世代を問わず体を動かせる環境づくりに取り組んでいます。スポーツセンターなどの施設整備は民間事業者に期待しつつ、総合公園や体育施設を活用し、スポーツ体験会やイベント、健康教室を充実させてまいります。

毛呂山町をもっと よくするために

川角小学校
町田 ^{あいり} 明衣莉 議員



音響式信号をもっと増やしたいと思っています。毛呂山町に高齢者が増えてきたり、視覚障害で目が見えない人が信号を渡るときに、いつ渡っていいのかわかりづらくなってしまいうからです。音響式信号機がありませんので、視覚障害の人が安心して渡れず、不安になってしまう人がたくさんいます。黄色い点字ブロックをつけたり、近くの人が優しく声をかけてあげたりして、安心して暮らしていけるようにしたいです。

【答弁】

音が鳴る信号機増設や点字ブロック整備は警察や道路の管理者との調整が必要ですが、困っている人への声かけなど「心のバリアフリー」は今すぐ実践可能です。町は安心して暮らせる町を目指し、音の鳴る信号機の設置や点字ブロックの整備を含め、一つひとつできることから取り組んでまいります。

除草剤を規制する 条例をつくりたい

毛呂山小学校
武藤 圭祐 議員



除草剤の使い方に関する条例を制定することを提案します。僕の家近くに魚やザリガニが取れる用水路があるのに、除草剤がまかれていて、何匹もの魚の死骸が落ちていました。ザリガニが住んでいる水草もほとんど枯れてなくなっていました。除草剤の使い方を工夫したり、草刈り機などを使ったりして、環境に優しい方法で対策することで、今あるすばらしい環境を守っていくことが大切だと思っています。

【答弁】

用水路の生き物への除草剤の悪影響についてのご心配は、とても大切なご指摘です。町としても同じ懸念を持っており、環境保全条例で農薬使用ルールを定めています。新しい厳しいルール制定は農家の負担増で難しい状況ですが、農家への啓発を強化し、環境に優しい工夫を促進してまいります。町と共に自然を守っていきましょう。

毛呂山町の 道路について

毛呂山小学校
中村 ^{そら} 颯良 議員



毛呂山町の車道や歩道をより安全で利用しやすいものにするため、道路の舗装や補修について提案します。道路の凹凸や穴が目立つので、自転車に乗っていたときに転倒して怪我をしてしまいました。通学路でも凹凸で大きな水溜まりができて、危ないです。また、道路や歩道が狭くて、川角駅周辺の朝の時間帯には学生が多く集まり、混雑しています。安全で歩きやすい道路は、高齢者や通院している方にとってとても大切だと思います。

【答弁】

道路の凹凸や狭さは危険であり、町は見回りと補修を実施しています。今後も町内をしっかりと見回って、安全で安心して利用できる道路の維持に努めてまいります。また、川角駅周辺と光山小学校区の2つの大型道路事業を進めることで、安全で住みやすい道路環境整備に努めてまいります。

町内にゴミ箱を

光山小学校
山崎 ^{あや} 愛優 議員



町内にゴミ箱を置くことを提案します。下校や散歩をしていると、ゴミがたくさんポイ捨てされている様子を見かけます。特に川の中にゴミが捨てられています。人間がゴミを持っているのは多くても30歩ほどと言われているそうです。アメリカのディズニーランドでは30歩ほどの間隔でゴミ箱を置いてゴミ対策をしているとのこと。町内の人が多く通る場所に限定してゴミ箱を設置すれば、ポイ捨てを減らせるのではないかと思います。

【答弁】

ディズニーランドの事例を調べるなど、環境問題に真摯に向き合っていただきありがとうございます。ゴミ箱設置も一つの方法ですが、日本人の自分のゴミは自分で持ち帰る責任感と誇りを大切にしながら、一人ひとりの心がけで、より綺麗で住みやすい町を作っていくことが重要だと考えています。

学校にウォーターサーバーの設置を

光山小学校
受川 陸人 議員



毛呂山町の学校にウォーターサーバーを設置することを提案します。夏の体育の時間が終わった後、水筒を忘れてしまったり、水が足りなくなったりすると喉が渇いてしまうからです。ウォーターサーバーがあれば、いつでも美味しい水を飲むことができ、熱中症の予防にもつながります。また、災害時にも水が保管でき、水が止まってしまった時などにも利用できます。

【答弁】

ウォーターサーバーの設置は、機械を清潔に保つなどの管理課題がありますが、毛呂山町の水道水はしっかりと検査をして安全を確認していますので、安心して飲んでほしいと考えています。町では、これからもみんなが快適に、そして安心して学校生活を送れるように、これからの学校づくりを進めていきます。

イベントを増やしたい！

川角小学校
清水 芽依 議員



最近、少子化によって廃校になる小学校が増えているそうです。毛呂山町には有名なイベントがありますが、このイベントだけでは町の魅力が伝わりきりません。令和11年には川角小学校と光山小学校が統合され、廃校になり、集まれる場所が増えるにもかかわらず、イベントは増えません。そこで使用しなくなった学校を使い、体を全力で動かすイベントや、子どもも大人も遊べるイベントを開催すると思います。

【答弁】

「やぶさめ」や「産業まつり」に加え、「スポーツフェスタ」や「ゆずの里健幸ウォーク」など体を動かせるイベントを充実させています。廃校施設の利活用も検討し、町の魅力をPRしてまいります。

毛呂山町に高齢者が住みやすいように移動スーパーがほしい

泉野小学校
仁藤 百花 議員



高齢者が住みやすいように移動スーパーを作ることを提案します。私は、高齢者の方がとても長い距離を大変そうに歩いていたのを見たことがあります。移動スーパーだとスーパーから家が遠くても近くに来てくれるから、歩く距離が短くなって買い物がしやすくなります。私の住む地域では1ヶ月2回ほどしか来ないので、1週間に1回ほど来てほしいです。また、高齢者同士でコミュニケーションが取れて、地域が豊かなところになると思います。

【答弁】

高齢者の買い物は重要な課題です。移動スーパー実施に向けて店舗と調整し、宅配サービスの利用促進やボランティアによる付き添いなども整備し、買い物に困らない住みやすい町を目指してまいります。

学校に町長行きポストの設置を

光山小学校
田口 萌夏 議員



私たちが考えていることを、町長へ届ける「子どもポスト」を設置することを提案します。食べてみたい給食のメニューや行ってみたい社会科見学の場所、学校内に作ったり置いたりしてほしいものなど、子どもたちが今思っていることを伝えることができればいいと思っています。自分たちの意見がまちづくりに生かされることで、町への関心も高まり、ふるさとである毛呂山町をもっと好きになると思います。

【答弁】

「町長行きポスト」は気軽に提案できる素晴らしい方法です。町は子ども議会や町長と小学6年生との意見交換など複数の場を設けており、来年度から学校のタブレットや町公式LINEを活用して幅広く若い世代の声を聴く制度をスタートさせる予定です。